

TOKYO GAS

取扱説明書

保証書付

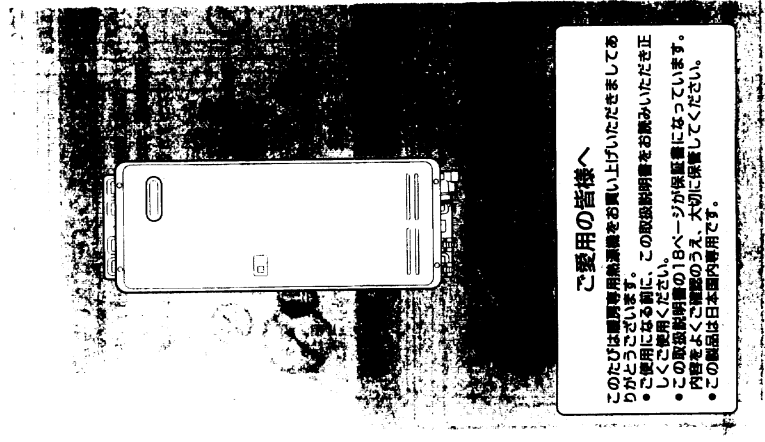
暖房専用熱源機

品名	型式名	機器コード
IS-0600ARS	RH-50W	11-009-34-00002

目次

- 安全上のご注意 1
- 各部のなまえとはたらき 5
- はじめてお使いのときは、まず 6
- 暖房のしかた 7
- 冬期の凍結による破損防止について 9
- 点検・お手入れのしかた 11
- 故障！とお考えになる前に 12
- 故障・異常の見分け方と処置方法 13
- 長期間使用しない場合は 14
- 主な仕様 15
- アフターサービスについて 16
- 保証書 18

BL認定品



家庭用

TOKYO GAS

東京ガス株式会社

〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号 電話 代表 03 (3433) 2111



GH-20
H80-802(00) ●

取扱説明書

IS-0600ARS

110093400002

13

01

01

安全上のご注意

この機器を安全に使用していただくために、下記のことを必ずお守りください。これらの注意事項は安全に関する重要な内容です。表示と意味は下記の通りです。

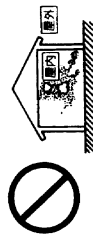
表示	意味
△危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
△警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
△注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

上記に述べる傷害、物的損害とはそれぞれ次のようなものをいいます。

- 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど(高温・低温)、感電などをさします。
 物的損害：家屋、家財および家畜・ペットにかかわる甚大損害をさします。
- 給表示については次のような意味があります。
- 一般的な危険警告注意
 - 火災注意
 - 一般的な禁止
 - 触れるな
 - ぬれ手禁止
 - 分解禁止
 - 必ず行うこと
 - 電源プラグをコンセントから抜く
 - 必ずアース線を接続せよ

△危険

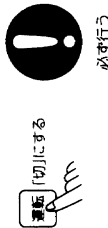
屋内設置禁止



この機器は屋外用です。屋内や浴室内に設置して使用しないでください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になり大変危険です。

機器の異常に気付いたら

- ①燃焼運転を止める。
- 使用中に異常な燃焼、臭気(ガスのおい)い、異常音を感知したときはあわてずに運転を停止してガスを閉め、もよりの東京ガスにご連絡ください。
 - 地震や火災発生時あわてずに運転を停止してください。



必ず行う

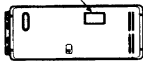
△警告

工事は資格必要



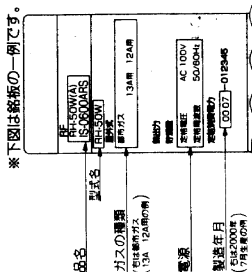
この機器の設置・移動および付帯工事には専門の資格・技術が必要で、工事は必ずお買い上げの販売店またはちよりの東京ガスに依頼してください。

機器の銘板を確認



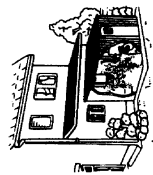
※この機器の銘板はフロントカバーのここに貼ってあります。

使用する機器が使用するガスの種類(ガスグループ)および使用する電圧(AC100V・50/60Hz共用)に適合していることを機器の銘板で確認してください。表示以外のガスを使用すると不完全燃焼や爆発点火の原因となります。



※下図は銘板の一例です。

囲い設置禁止



この機器は屋外用ですので、増設線などによって屋内状態にしないでください。また、液漏などによって困ることもおやめください。不完全燃焼や一酸化炭素中毒の原因になります。

ガス漏れに気付いたら下記行為は厳禁

火を使ったり電源プラグの抜き差し禁止



電気器具(換気扇などの)のスイッチ「入・切」禁止



ガスのおい)い場所での電話の使用禁止



ガス漏れに気付いたときは、東京ガスの係員に連絡するまで上記のことを行わないこと。炎や火花で引火して燃焼事故を起こすことがあります。

安全上のご注意

△注意

火災予防のために必ず守ること

- 機器周辺の物とは常に石炭の燃焼距離を確保すること。
- 排気口が洗たく物などでおおわれぬようにすること。
- 機器周辺に藁や木材などの燃えやすいものを置かないこと。
- 機器周辺にガソリン・ベンジンなどの引火性危険物を置いたり、使用したりしないこと。
- 機器周辺にスプレースプレーを置いたり、使用したりしないこと。
- 火をつけたまま外出しないこと。

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付着している場合は、乾いた布で拭いてください。



不慮の事故防止のため、長時間使用しないときはガス栓を閉めてください。

用途について

暖房や乾燥以外の用途には使用しないでください。暖房や乾燥以外の用途には使用しないでください。暖房や乾燥以外の用途には使用しないでください。

感電防止のために

感電のおそれがありますので、ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。

やけど防止のために必ず守ること

- ハネルヒーターの表面はさわらないでください。
 - やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 使用中や使用直後は排気口やその周辺は高温になっています。やけど防止のため、絶対に手を触れないでください。

床暖房の破損防止のために

● 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。



● カーペット式床暖房の上に敷利なものを要として、刺したりしないでください。温水パイプが破損します。



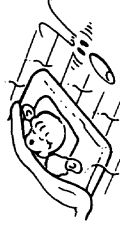
△注意

低温やけど防止のために

床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間座ったり寝そべったりしないでください。低温やけどを起こす心配があります。

特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげる必要があります。

- ① 乳幼児、お年寄り、病人など自分の態で体を動かさない方
- ② 疲労の激しいときや深酒をしたとき
- ③ 皮膚の弱い方



機器の破損防止のために必ず行うこと

雷による一時的な過電流で電子部品が破損することがあります。雷が発生したときは、すみやかに電源プラグをコンセントから抜いてください。



お願い

機器の設置状態についての確認

- ① 機器は傾いて設置されていませんか？
 - ② 床、壁、天井の隙間から排気口や吸い込み口付近は漏れていませんか？正常な燃焼の妨げになることがあります。
 - ③ 壁の下など落下物の危険はありませんか？
 - ④ メンテナンスができていない場所を設置されていませんか？
 - ⑤ 排気口への積雪や、屋根から落ちた雪で給排気口が閉塞されることではありませんか？不完全燃焼の原因となります。
 - ⑥ 電源水を自動で供給する場合は機器上方の補給の器を設置することはありますか？
- 以上の項目を満足していない場合には、お買い上げの販売店または施工店に連絡し、設置場所を変更してください。

機器の分解は禁止

サービスマン以外の方は機器のフロントカバーをはずしたり、分解しないでください。事故や故障の原因となります。

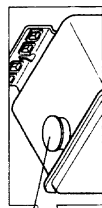
電源ケーブルの取り扱いについて

電源ケーブルを引っ張ってプラグを抜かないでください。ケーブルが断線して発熱・発火の原因となります。



はじめにお使いのとまえ

注水キャップ
暖房水手動補水の時に
使用します。



排気口
燃焼した排気ガスを出
します。

燃焼ランプ
燃焼すると点灯し機器
に不具合が生じると点
滅してお知らせします。

暖房往き水栓栓

暖房戻り水栓栓

暖房戻り栓

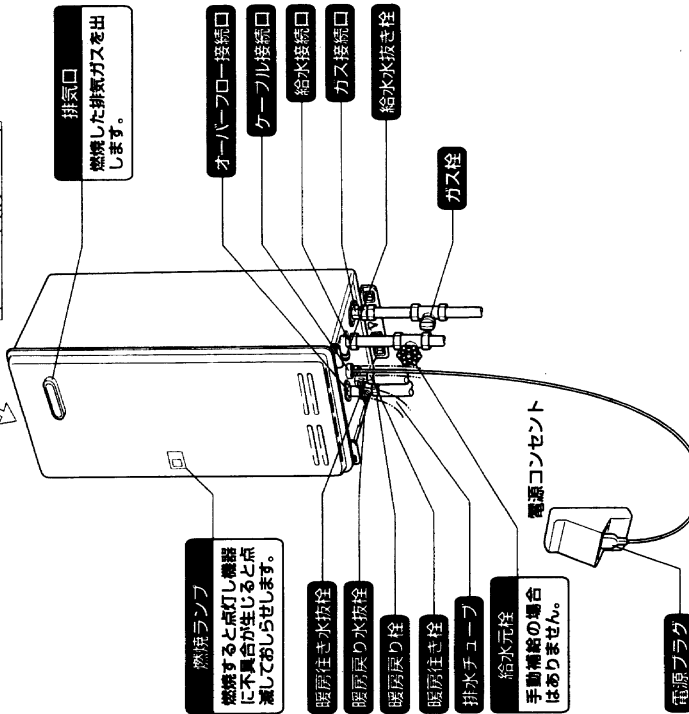
暖房往き栓

排水チューブ

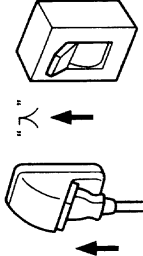
給水元栓

電源コンセント

電源プラグ



1 電源プラグをコンセントに差
し込みます。
(分電盤の専用スイッチを「入」にして
ください)



△注意

ぬれた手で電源プラグをさわらな
いでください。感電の恐れがあり
ます。

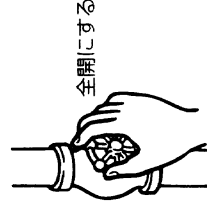
機器付近の壁

2 ガス栓を全開にします。



機器の下部

3 自動補水の場合は給水元栓
を全開にします。
・手動補水の場合は、8ページ
の「暖房水の手動補給のしか
た」に従って補水をしてくだ
さい。



機器の下部

暖房のしかた

放熱器や床暖房リモコンで操作します。

△注意

- 床暖房の上に電気カーペットをひかないでください。床材の割れ、そり、隙間の原因となります。
- カーベート式床暖房の上に鋭利なものを落としたり、刺したりしないでください。湯水パイプが破損します。
- パネルヒーターの表面にさわらないでください。やけどの危険性があります。特に小さなお子様のいる家庭では注意が必要です。
- 床暖房の上で高い温度に設定したまま、長時間、座ったり寝そべっていると低温やけどを起す心配があります。特に次のような方が使用する場合は、回りの人が注意してあげることが必要です。
 - ・ 乳幼児、お年寄り、病人など自分の意志で体を動かさない方
 - ・ 薬物の多いときや薬酒をしたとき
 - ・ 皮膚の弱い方

1 暖房する部屋の浴室暖房乾燥機などの放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチを「入」にし、お好みの温度に調整してください。
(放熱器の取扱説明書もご覧ください)



● 点火しないときは、運転スイッチを一旦「切」にしてから再度「入」にしてください。

2 使い終わったら、放熱器や床暖房リモコンの運転スイッチを切ってください。




● 本体の燃焼ランプが消灯します。

停電・断水・ガスの供給が停止したときは…

● 停電時 ……運転は停止します。再通電すると運転を再開 (放熱器により異なります) しますが、停電中は急のため放熱器の運転スイッチを「入」にしないでください。

● 断水時 ……そのまま使用できませんが、暖房水が不足していると安全装置が作動し暖房運転が停止します。暖房水自動補給で断水中に暖房運転が停止した場合は、再通水時に電源プラグを抜き差ししてください。

● ガスの供給が停止したとき ……運転は停止し、ガスの供給が再開されても運転しません。一旦放熱器の運転スイッチを「切」にし、ガスの供給が再開された後、放熱器の運転スイッチを「入」にしてください。

 **お願ひ**

暖房水の手動補給について (自動補給の場合は不要です。)

放熱器の運転スイッチまたは床暖房リモコンの暖房運転スイッチを入れても運転しない場合、または途中で運転が停止した場合は、暖房水が減っていますので、暖房水の補給をしてください。(暖房水が減ると、燃焼ランプが3回点滅してお知らせします) また下記の型式の浴室暖房乾燥機では下記の表示で暖房水が減ったことをお知らせします。

浴室暖房乾燥機 (BD-3100AUSK) の場合



燃焼ランプ (赤) 点灯

- 不凍液使用の有無を確認してください。(9ページ参照)
- 不凍液を使用している場合 暖房水 (不凍液) の補給についてはお買い上げの販売店またはおもりの東京ガスへご連絡ください。(有償です)
- 不凍液を使用していない場合 下記に従って暖房水を補給してください。

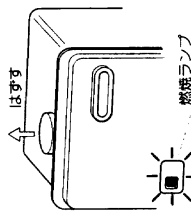
△注意

運転直後はタンク (暖房水) が高温になっていますので、やけど予防のため機器が冷えてから行ってください。

暖房水補給の前に

放熱器の運転スイッチ、床暖房リモコンの暖房スイッチを切る。

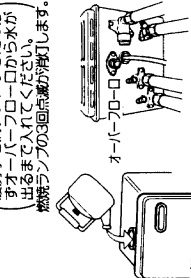
1 注水キヤップをはずす



燃焼ランプ 3回点滅

暖房水が高温になっていると温風が吹き出すことがありますので、冷えてからはずしてください。

2 水を入れる



オーバーフロー口から水が出るまで、やかんなどで水を補給してください。

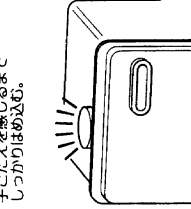
燃焼ランプの3回点滅が消灯します。

燃焼ランプ 消灯

オーバーフロー口

必ず水道水を使用してください。井戸水などを使用すると故障の原因になります。

3 注水キヤップを取り付ける



手ごたえを感じるまでしっかりと締め込む。

● 暖房水の補給は4月に1回程度ですが、故障・配管の配管時期により異なります。水の減りかたは異なったり急に異なったりした場合は、本機にしている可能性があります。お買い上げの販売店またはおもりの東京ガスにご連絡ください。

凍結防止について

●暖かい地域でお使いのお客様も必ずお読みください。

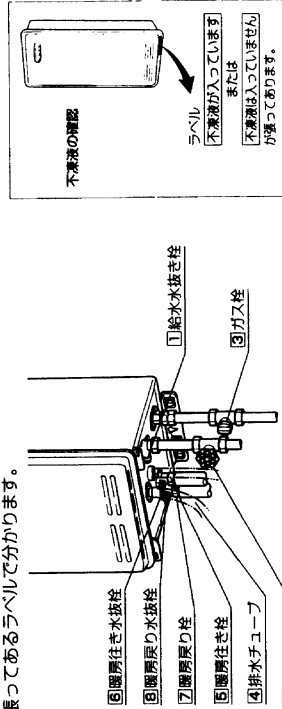
△注意

- 冬期は暖かい地方でも配管中の水が凍結し、破損の原因になります。こうした事故を防止するために、冬期は電源プラグを抜かないでください。またガス栓も閉めないでください。
- 不凍液を使用せず風雨不凍液を切る場合は（水抜き）を行ってください。
- 不凍液を入れる方法もあります。ただし電源プラグは抜かないでください。
- 給水配管や給水元栓の凍結予防は保温材を巻いたり、必要に応じて電気ヒータを巻くなどして別途対策してください。

- この機器は、外気温が下がると自動的に燃焼運転を行って、凍結を予防します。
- 電源プラグがコンセントに差し込んでいないことを確認してください。
- ガス栓・給水元栓が全開になっていることを確認してください。
- 「スノーマーク」がある放熱器は、運転つまみをスノーマーク（または「凍結予防」）に合わせてください。
- ※放熱器（温水エアコンなど）は、機種によって凍結予防運転の方法が異なるため、それぞれの説明書をお読みください。

水抜きの方法（不凍液が入っている場合は不要です）

- 不凍液が入っていない場合に、長期間にわたって機器を使用せず電源プラグを抜く（分電盤の専用スイッチを「切」にする）ときは、この（水抜き）を行ってください。また、長期間にわたって機器を使用しないときも、必ずこの（水抜き）を行ってください。
- 暖房使用後は機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷めてから行ってください。
- ※不凍液が入っている場合は水を抜かないでください。不凍液注入の有無はフロントカバー右下に張ってあるラベルで分かります。



- ①電源プラグを抜いてください。（分電盤の専用スイッチを「切」にしてください）
- ②ガス栓回が閉まっていることを確認してください。
- ③給水元栓回が閉まっていることを確認してください。
- ④水抜き栓④・⑤・⑥をすべて開けてください。

注）浴室暖房乾燥機や配管、バルブの凍結予防はできません。

水抜きをした機器を、次に使うときは…

- ①すべての水抜き栓を閉めてください。
- ②6ページの「はじめてお使いのときは、まず…」に従って熱源機本体の運転準備をしてください。
- ※ 暖房水自動補給の場合は、暖房運転を行うと暖房水は自動的に補給されます。自動補給は約2分で止まりますので、放熱機が機器本体より高い位置にある場合や暖房配管の容量が大きい場合は、1回の桶水では暖房運転が足りないことがあります。この場合は電源プラグを抜き差ししてから再度暖房運転を行ってください。（暖房ができるようになるまでこれを繰り返してください）
- 暖房水手動補給の場合は8ページの「暖房水の手動補給のしかた」に従って、補給をしてください。

凍結したときの処置

- 万一凍結した場合は使用しないでください。
- 凍結したままお使いになると、機器本体や配管が破損することがあります。
- 凍結が解けたあと、水漏れがないか確かめてから使用してください。
- 機器本体や配管が破損すると、高額な修理費用がかかる場合があります。（有料）



故障!とお考えになる前に

故障かな?と思ってもよく調べてみると故障ではない場合もあります。修理を依頼する前に、もう一度次の点をお調べください。

次のことを調べてください

こんなとき	ココをチェック
故障表示が点滅する	<p>暖房水が減っていませんか。(8ページ)</p> <p>運転スイッチを「切」にし、約3秒後、もう一度「入」にしてください。それでも点滅するときは故障ですので、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。</p>
暖房運転できない	<p>ガス栓が全開になっていませんか。</p> <p>給水元栓が全開になっていませんか。(自動補給の場合)</p> <p>断水していませんか。(自動補給の場合)</p> <p>電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。</p> <p>停電していませんか。</p> <p>ガス栓が全開になっていませんか。</p>
暖房運転中に消火した	

点検・お手入れのしかた

点検・お手入れの際は、次のことにご注意ください。

- 安全にお使いいただくために、こまめに点検・お手入れを行ってください。
- お手入れは、必ず●機器が冷めてから●ガス栓を閉め●電源プラグを抜き行ってください。
- フロントカバーなどは決してはずさないでください。

点検…次のことにご注意ください。

- 運転中に機器から異常音が聞こえませんか?
 - 機器の外観に異常は見られませんか?
 - 機器のまわり、および排気口のそばに燃えやすいものはありませんか?
 - 暖房水の濡れはありませんか?
 - 機器周辺からガスの臭いはいませんか?
 - 機器本体には安全に関する注意ラベルが張ってあります。汚れたり、読めなくなったり、わからぬ布などで汚れを拭き取ってください。また、お手入れの際にははがれないようご注意ください。もしはがれたり読めなくなったりは、新しいラベルに張り替えてください。ラベルについては販売店にお問い合わせください。
 - ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。
- ※定期点検を受ける先が不明の場合や、点検費用などについてはお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへお問い合わせください。

お手入れ方法は

- 機器の表面が汚れたときは、水に濡らしたやわらかな布をかたく絞り、軽く拭き取ってください。洗剤およびシンナー・ベンジンは使わないでください。
- 給水抜き先端のストレーナーにゴミなどが付いていると、暖房水が補給できなくなることがあります。こんなときは給水元栓を閉めてから給水抜き栓をはずし、ストレーナーに付いているゴミを取り除いてください。特に近くで水道配管工事などがあったときはご注意ください。



- 必ず給水元栓を閉めてから行ってください。
- 機器の給気口(フロントカバーの穴)がほこりやゴミで詰まったまま使用すると、不完全燃焼などの原因となります。給気口のほこりやゴミを十分に取り除いてご使用ください。

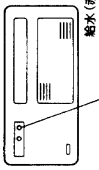
こんなときは故障ではありません

こんなとき	理由	田
寒い日給排気トップから白煙が出る	外気温が低いときには燃焼排ガス中の水蒸気が白煙に見えますが、故障ではありません。	
冬期など寒いとき暖房ポンプが自動的に動く、または燃焼するとき(1ヶ月に一度)機器を使用していないのにポンプの回転(ウーン)がする	凍結による破損防止のため、凍結予防運転を行います。	
	暖房回路の空気抜きを行うため、約1ヶ月に一回暖房ポンプが自動的に回転することがあります。異常ではありません。	

取り付け方と処置方法

- 浴室暖房乾燥機 (BD-3100AUSK) の場合は給水ランプ(赤)が点灯します。

浴室暖房乾燥機 (BD-3100AUSK) の場合



浴室暖房乾燥機 給水ランプ(赤)	機器本体 燃焼ランプ(赤)	内 容
点滅	点滅	燃焼点火不良
点滅	5 回点滅	過熱防止装置、過熱ヒューズ作動
点滅	1 回点滅	燃焼水微少減り
点滅	1 回点滅	2 次回路の地絡
点滅	4 回点滅	燃焼サーミスタ異常
点滅	3 回点滅	水位電極理論異常
点滅	2 回点滅	ガス比例弁異常
点滅	2 回点滅	燃焼補給水異常
点滅	1 回点滅	燃焼燃焼ファン異常
点滅	3 回点滅	電球ユニット異常
点滅	2 回点滅	燃焼線似込検知
点滅	4 回点滅	ファン初回チエック
点滅	5 回点滅	燃焼排気閉塞

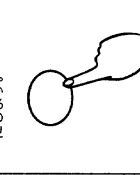
・端末側に上記以外のエラーが表示した場合は各端末の取扱説明書をお読みください。
 ・またその他の型式の端末の場合は表示機能が異なる場合がありますので各端末の取扱説明書で確認してください。

- 故障表示が出た場合は次の操作をしてください。

1. ガス栓と給水元栓が十分開けてあるか確認します。



2. 運転スイッチを「切」にして、再び「入」にします。



3. 再び使用してみてください。

長期使用しない場合は

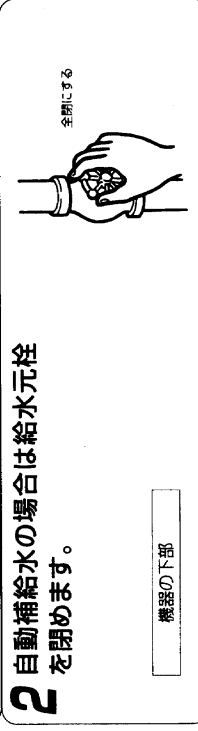
- 旅行など長期間ご使用にならない場合は、次のことを行っておいてください。

- 1 ガス栓を閉めます。



機器の下部

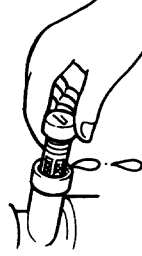
- 2 自動補給水の場合は給水元栓を閉めます。



機器の下部

- 3 機器の水抜きをします。(9ページ参照)

水抜きが終わったら開けた水抜き栓をすべて閉めてください。

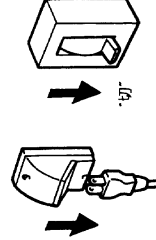


- 4 電源プラグを抜きます。(分電盤の専用スイッチを「切」にしてください)

ぬれた手で電源プラグをさわらないでください。感電のおそれがあります。

△注意

機器付近の壁・分電盤



主な仕様

品名	IS-0600ARS
型式	RH-50W
設置方法	屋外壁掛設置または屋外据置設置
外形寸法 (mm)	幅250×奥行200×高さ610
質量 (kg)	15
点火方式	AC100V連続放電式(タイレクト点火)
本体外装 / 塗装	溶融亜鉛メッキ鋼板/カチオン電着塗装
排気部 / 給気部	ステンレス鋼板/溶融亜鉛メッキ鋼板
熱交換器 / パーナ	脱脂鋼/ステンレス鋼板
接点	15A (R1/2) オネジ
配管	15A (R1/2) オネジ
燃焼室 (向き・戻り)	20A (G3/4) オネジ
電源	AC100V
消費電力 (kW/60Hz)	2
最大消費電力 (kW/60Hz)	105/135
燃焼予防ヒータ	10
電源ケーブル	VCT (2心) 1.5m
安全装置	送風検知装置 (回転検知方式) 凍結予防装置 (電気ヒータ・強制送風) 炎検出装置 (フ列ームロッド方式) 漏電安全装置 (漏電遮断器) 過熱防止安全装置 (ハイリミットスイッチ、温度ヒューズ) 空焚安全装置 (水位電極)

*仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

●能力表

使用ガス	1時間当たりのガス使用量 (kW () 内は kcal/h)
13A	7.21(6,200)
12A	6.74(5,800)

アフターサービスについて

アフターサービスを依頼される時は

- 13ページの「故障 / とお考えになる前に」の項をご確認ください。それでも直らない場合、あるいはご不明の場合には、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。
- アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをおしらせください。
 - (1) 氏名・住所・電話番号・道順 (付近の目印など)
 - (2) 品名 (フロントカバーの銘板に記載してあります。2ページ参照)
 - (3) 品象 (機器の状態または故障表示など、できるだけ詳しく)
 - (4) 訪問ご希望日

保証について

- 18ページが保証書になっています。
- 必ず「販売店名・購入日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間経過後の故障修理については、修理により製品の機能が維持できる場合は、ご希望により有料で修理致します。
- 保証書を紛失されますと保証期間内であっても修理費をいただく場合がありますので大切に保管してください。
- 凍結による故障の場合は保証期間内であっても有料となりますのでご注意ください。

補修用性能部品の最低保有期間について

- 補修用性能部品 (機能維持のために必要な部品) の最低保有期間は製造打ち切り後10年です。
- 性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品です。

転居または機器を移設される場合

- ガスの種類が異なる地域、または電源周波数の異なる地域へ転居される場合は、調整、改造の必要があります。お買い上げの販売店、または転居先のガス会社にご相談ください。
- 増設などのため機器を移設される場合、工事には専門の技術が必要となりますので、必ずお買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへご連絡ください。
- 設置場所の選定にあたっては運転音や振動が小さく伝わりやすいような場所をお選びください。また、機器本体の排気口からの温風や運転音が隣家の迷惑にならないような場所を選定など、ご確認ください。
- 転居、移設にともなう調整や工事の費用は、保証期間内でも有料となります。

アフターサービスなどについてわからないとき

- お買い上げの販売店またはもよりの東京ガスへお問い合わせください。
- 別添の事業所一覧表を参照してください。

取扱説明書

IS - 0600ARS

110093400002

13

09

01



取扱説明書	IS-0600ARS	110093400002	13	10	01
-------	------------	--------------	----	----	----

保証書

品名 IS-0600ARS 型式名 RH-50W

上記機器をお買い求めいただきましてありがとうございます。この保証書は東京ガスの供給区域内において新市ガ
ス用として本書記載内容で無料修理をお約束するものです。

記

- (1) 保証期間は上記品名の機器をお買い上げの日から2年間とし、機器本体を対象とします。
- (2) 万一故障の場合はお買い上げの日、もしくはほとんどの東京ガスへお申し出ください。
- (3) サービススタッフが事前に本誌をお示しください。
- (4) 保証期間中でありましても、次の場合には有料修理といたします。
 - (イ) 取組修理費によらぬ修理に必要と認められた場合、
 - (ロ) お買い上げ後の取組修理の費用、運下などによる故障および修理。
- (5) 火災、天災、地震等による故障、その他不可抗力による故障。
- (6) お買い上げの日、あるいは東京ガスに、ご連絡なしに改造された機器の故障。
- (7) 機器に添付してある以外のガス、電圧でご使用のため故障される場合、ただし、当社側の場合は除きます。
- (8) 本誌を劣化した場合、
- (9) 本誌に記載のガス、電圧等とは異なるガス、電圧でご使用の場合は、保証の対象外となります。

〒105-8527 東京都港区海岸1丁目5番20号
東京ガス株式会社
 電話 代案 03 (3433) 2111

修理記録—この機器の修理記録は機器本体のプロントカバーの裏に記録します。

お買い上げ日	平成 年 月 日
販売店名	扱 番 印
住 所	
電 話 番 号	

お客様へ

1. この保証書をお受取りになる際に販売年月日、販売店名、宛先印を記入してあることを確認してください。
2. 保証期間中に修理が必要になりましたら、必ずお買い上げの東京ガスへご連絡ください。
3. この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

これはあくまでも保証書であり、保証期間経過後の修理費用については、保証期間経過後の修理費用はお客様がご負担ください。

4. 保証期間経過後の修理、消耗品・消耗部品の修理費用については詳しくはP16をご覧ください。

販売店名